

放射能汚染を考える

小出裕章氏講演会

「子どもたちの未来と大人たちの責任」



3・11 福島原発事故からまもなく4年。事故原因の究明、汚染水・汚染土、使用済み核燃料の問題など多くが未解決のまま、日本は再び原発稼働に向かおうとしています。

いまだに避難生活を強いられている多くの被災者、とりわけ放射能の影響で健康を蝕まれている子どもたちの現状はあまり報道されていません。

私たちが未来を担う子どもたちに果たすべき責任について、原子力の専門家として40年以上にわたり原発の真実を訴え続けておられる小出裕章氏にお話をうかがいます。ぜひお出かけ下さい。

講師プロフィール: 小出裕章 (こいでひろあき) 京都大学原子炉実験所助教。1949年東京生まれ。東北大学工学部原子核工学科卒、同大学院修士課程修了。放射線被害を受ける住民の立場に立って活動。著書『放射能汚染の現実を超えて』(河出書房新社)ほか多数。

日時: 2015年1月18日(日)

午後1時~3時30分

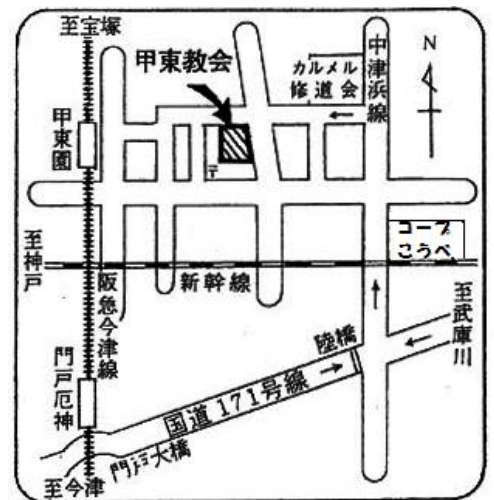
場所: 日本キリスト教団甲東教会

(入場無料)

〒662-0812 西宮市甲東園 1-2-15

TEL 0798-51-0454

FAX 0798-51-1278



阪急甲東園駅から徒歩2分

主催 日本キリスト教団 甲東教会婦人会
共催 日本キリスト教団 甲東教会

当日小出先生の著書の販売をいたします。